

【別紙 2】

学校や家庭での学習用端末等における

Google Workspace for Educationとインターネット使用について (グーグル ワークスペース フォー エデュケーション)

大泉町教育委員会

本町では、国のGIGAスクール構想に基づきICT教育を推進するため、Google（グーグル）社の提供するクラウドサービス（インターネットを通して提供されるサービス）「Google Workspace for Education（グーグル ワークスペース フォー エデュケーション）（以下Google Workspace）」を導入し、児童生徒が利用するためのアカウントを作成しました。

これらのサービスは、各個人に割り当てられたID・パスワードを用いて、コンピュータ等にログインすることで利用できます。また、授業や学級活動などで利用したデータ等をクラウドサービス上に保存することで、学校でも家庭でも同じデータを利用することができます。

また、今後、学習用端末等を各家庭に持ち帰って活用する予定もありますが、ご家庭におきましては、保護者の監督のもとでの利用についてご協力をお願いいたします。

上記を踏まえ、以下についてご理解・ご了承くださいますようお願いいたします。

- 児童生徒は、個人用ID・パスワードを取得してクラウドサービスを利用します。また、クラウドサービスには授業などで用いたデータ等が保存され、学校や児童生徒はそれらを活用します。
- 児童生徒は他の児童生徒のアカウントは使用しません。また、他の児童生徒（兄弟関係も含む）に自分のアカウントを使用させません。
- 家庭でのインターネットの利用や Google Workspace へのアクセスは、保護者の監督のもとで行うこととします。
- Google Workspace へのインターネット上のアクセスは全て記録されます。責任をもって扱うようにします。
- メール機能について、友達同士でのメールのやり取りや外部へメールを送ることはできません。
- 家庭での Google Workspace へのアクセスは、原則として22時までとします。

※ 児童生徒が Google Workspace について誤った使い方をした場合、学校は児童生徒のアカウント利用を一時的に停止します。